



— エンジンコンプレッサ —

取扱説明書

— 形式 *DERBY* —



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本取扱説明書をお読みください。
お読みになった後も必ず保存してください。

目 次

安全に使用していただくために 必ず守っていただきたいこと	2
---	---

各部の名称	4
-----------------	---

お使いになる前に	4
--------------------	---

運転のしかた	5
------------------	---

定期の点検・調整	6
--------------------	---

不調診断	7
----------------	---

仕 様	8
---------------	---

長期間使用されない場合	8
-----------------------	---

サービスと保証	9
-------------------	---

この度は、明治のエンジンコンプレッサをお買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、エンジンコンプレッサの取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。
ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお使いいただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も、**必ず製品に近接して保存**してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この**取扱説明書を製品に添付して**お渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、また警告表示ラベルが破損・剥離・退色して見えにくくなったら、速やかに当社の指定サービス店・特約店・販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には本書の内容およびイラストなどの一部が、製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げまたはお近くの指定サービス店・特約店・販売店または当社営業所にお問合せください。

-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので必ずお守りください。



適切な事前注意を払わなかった場合に、死亡や重大な傷害が生じる危険性が極めて大きいことを示します。



適切な事前注意を払わなかった場合に、死亡や重大な傷害が生じる危険が存在することを示します。



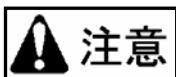
安全な取扱いに対する助言、あるいは適切な事前注意を払わなかった場合に、傷害または製品の重大な破損に至る可能性があることを示します。

安全に使用していただくために

必ず守っていただきたいこと

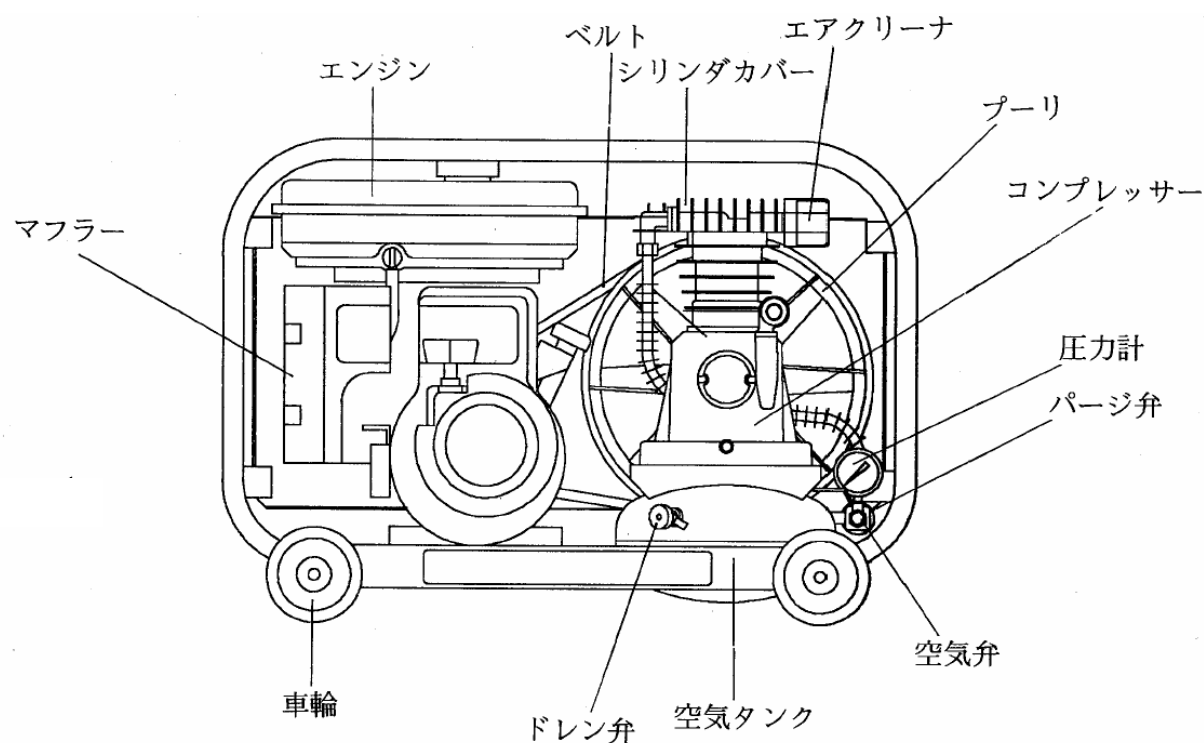


- 屋外など、第三者（子供・一般の人々など）が周囲にいる場所で使用されるとき、監視者が注意を払えない場合は、代行者を置くか防護柵を設けるなど安全上必要な処置を行ってください。
- 本機で圧縮した空気は、人への呼吸用や人体には使用できません。使用した場合には呼吸困難や呼吸障害をおこし、死亡に至る危険性があります。
- エンジンから排気ガスがでます。非常に有毒ですので、換気されていない場所などでは運転をしないでください。吸引した場合にはガス中毒をおこし、死亡に至る危険性があります。ご使用になる方はもちろん、周囲の人や家畜などにも十分注意してください。
- 燃料はレギュラーガソリンを使用します。非常に燃えやすく引火しやすいものですので、附属のエンジン用取扱説明書もご確認いただき、下記のことに十分ご注意ください。取扱いを誤ると、火傷をしたり、火傷により死亡に至ったり、また火事を引き起こす危険性があります。
 1. ガソリンの保管は、保管用の専用容器を使用してください。
 2. ガソリンを扱っている際は、タバコなどの火気を扱わないでください。
 3. 清潔で整理整頓されている場所で、また火気の無い場所で取り扱ってください。
 4. エンジンがまだ暖かいときや、エンジンが回っているときは燃料タンクの蓋を外さないでください。
 5. ガソリンの補給は、エンジンを停止して冷めた状態を確認してから行ってください。
 6. ガソリンを補給した後は、燃料タンクの蓋が確実に締まっていることを確認し、運転をしてください。
 7. エンジンを始動するときは、燃料を補給した地点から最低3mは移動してください。
 8. エンジンを始動するときは、ガソリンやオイルがこぼれていないか確認し、こぼれていたら完全に拭き取って乾いた状態を確認し運転をしてください。
 9. 引火性のあるガス・爆発性可燃物（アセチレン・プロパン・シンナー・ガソリン・塗料など）が無い場所で使用してください。死亡をふくむ人身事故や建造物が損壊する危険性があります。
- ベルトガードを外して運転をしないでください。回転部が露出されますので、手や衣服などが巻き込まれ人身事故をおこす危険性があります。
- 運転中は回転部（プーリーやベルトなど）に、指や手などを近づけないでください。また作業にふさわしい服装（袖口は閉じている、ダブついていない、ネクタイをふくむ紐などは無いなど）で作業をしてください。回転部に巻き込まれ人身事故をおこす危険性があります。
- 運転中および運転直後は、エンジンの排気マフラーやコンプレッサ圧縮機本体は非常に高温になっていますので、絶対に触らないでください。火傷をおこす危険性があります。
- 移動・点検時には、空気タンクの圧力がゼロであることを確認してから行ってください。残圧があるときに部品交換などをした場合にはその部品が飛び、人身事故や建造物が損壊する危険性があります。



- 作業する前には、必ずコンプレッサおよびエンジンオイルを確認してください。また、破損・亀裂が無い、各締め付け部に緩みがないか点検を行ない、異常箇所は直ちに整備してから作業を行ってください。また、作業終了時にも異常が無い点検をしてください。
- 輸送・点検・調節するときは、エンジンが停止していることを確認し行ってください。
- 傾斜の無い平坦な場所で運転してください。5°以上傾けて長時間運転すると、コンプレッサやエンジンが損傷する危険性があります。
- エンジン用取扱説明書も、**ご使用前には必ず熟知するまでお読みの上**、正しくお使いいただき最良の状態でご使用ください。
- ガソリンは常に新しいものを使用いただき、購入後30日以内に使用してください。古いガソリンは、キャブレタ内部での固着現象を引き起こすなど始動不良の原因となります。
- 作業終了時にはドレン弁を開放し、タンクの圧力をゼロにしてください。

各部の名称



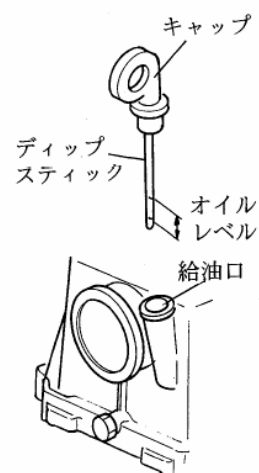
※ 付属品

プラグレンチ (エンジン用)

お 使 い に な る 前 に

- 無鉛レギュラーガソリンを燃料として使用してください。
- 各オイル量を確認してください。
コンプレッサオイルは、明治純正コンプレッサオイル「CO-68」です。
エンジンオイルに関しては、エンジン用取扱説明書を参照してください。
- オイルの混油はしないでください。運転が不調・不能になる危険性があります。
- 破損・亀裂が無いか、各締め付け部に緩みがないか点検を行ない、異常個所は直ちに整備してから使用してください。

コンプレッサ



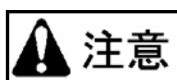
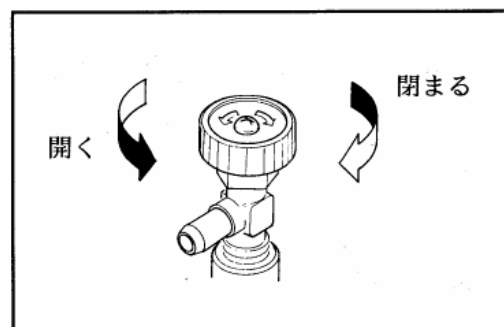
コンプレッサを水平に置き、キャップについているディップスティックを拭き、給油口に挿入し、キャップの根元まで確実にさしこみ、再び引き抜いてオイルレベルをチェックしてください。

運 転 の し か た

1.始動

- (1) ドレン弁を開き、タンクの圧力がゼロであることを確認してください。(残圧があるとエンジンの始動が困難です。)

- (2) 燃料の量を確認してください。燃料タンクの蓋が確実にしまっているか確認してください。



注意

燃料は、水分やゴミなどの異物が混入していないものを使用してください。
混入しているものを使用すると、エンジンが損傷する危険性があります。

- (3) エンジン用取扱説明書を参照し、エンジンを始動してください。ドレン弁は開放したままで運転してください。異常振動や異常音がないか確認してください。



危険

排気ガスには有害な成分が含まれています。
使用環境には十分注意してください。

- (4) 暖機運転を十分行った後、ドレン弁を閉め圧力が上昇することを確認してください。異常振動や異常音がないか確認してください。

- (5) 最高使用圧力の0.78MPaになると圧力がバランスすることを確認してください。



危険

圧力は0.78MPaを超えて使用しないでください。
タンクの破裂やエンジンの損傷などの危険性があります。
規定圧力で作動するように調整または交換をしてください。

- (6) 上記を確認後、コンプレッサエアを使用してください。

2.停止

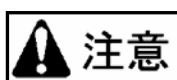
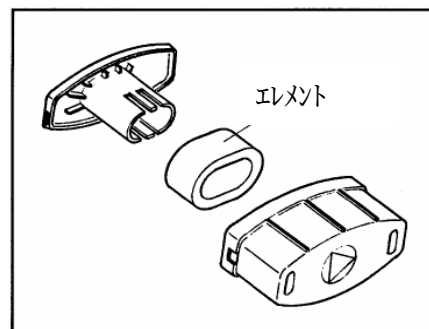
- (1) ドレン弁を開き、タンクの圧力がゼロになったことを確認してください。

- (2) エンジン用取扱説明書を参照し、エンジンを停止させてください。ドレン弁は開放したままにしてください。

定期の点検・調整

1. エアクリーナ

エアクリーナは吸入空気中のゴミ・ほこりを捕集しますので、エレメントは常に清潔な状態を保ってください。週に1度は軽くたたいたり、エアブローをしてください。使用頻度が高いまたは周囲環境が悪い場合には、都度点検・清掃をしてください。目詰まりをすると吸入するエア量が大幅に減り、作業に支障をきたすことがあります。また、オイルアップが多くなりコンプレッサが損傷する危険性があります。

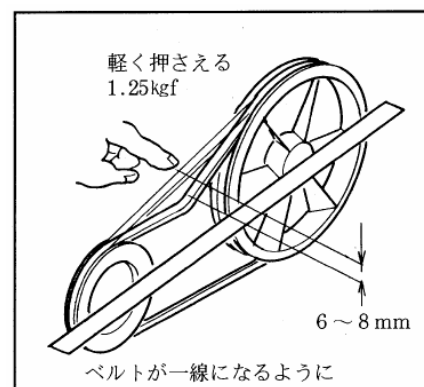


エレメントはガソリンやシンナーなどで洗浄すると、溶けてしまいますので、エアブローしても清掃できない場合は交換してください。

2. Vベルト

Vベルトの張りが弱いと、Vベルトがスリップしコンプレッサの性能が十分発揮できなくなります。また、振動が大きくなり、コンプレッサが破損する危険性があります。Vベルトそのものも劣化し寿命が短くなります。1ヶ月に1度は張りを確認してください。使用頻度が高いまたは周囲環境が悪い場合には、その都度点検・清掃をしてください。

なお、調整の際には、あまり強く張りすぎないようにしてください。

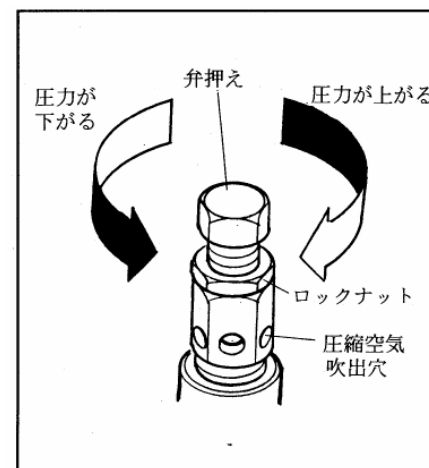


3. パージ弁

本機にはパージ弁を2箇所使用しています。

キャップ付は制御弁です。もうひとつは安全弁です。

制御用は最高使用圧力0.78MPaでバランスするように調整していますので、日常点検時はバランス圧力を確認してください。調整が必要な場合は、ロックナットを緩め、弁押えをゆっくり回転させて調整してください。それでも調整できない場合は分解清掃または交換をしてください。



不調診断		
状 況	原 因	処 置
エンジンが始動しない	ガソリン量の不足	補給
	点火プラグの不良	清掃または交換
	エンジンスイッチがOFF	ONにする
	圧縮不良	リング交換
	その他	エンジンの取扱説明書を参照
運転中に急停止	ガソリン量の不足	補給
	部品の破損	交換
圧力が上昇しない	吸込みもしくは吐出しバルブの不良	清掃または交換
	エア漏れ	増締または交換
	圧力計の故障	交換
	パージ弁の不良	清掃または交換
潤滑油が無くなる	ピストンリング、ピストンもしくはシリンダの磨耗	交換
	ピストンリングの上下が逆	ピストンリングの刻印を上にして組立
	ピストンリングの合口が重なっている	それぞれのリング合口を合わせない
	不純オイル	明治純正オイルを使用

仕 様		
形 式		DERBY (ダービー)
エ ン ジ ン	形式	空冷4サイクル1気筒
	最大出力	3.5 ps
	常用回転速度	3,600 min ⁻¹
	使用燃料	無鉛レギュラーガソリン
	燃料タンク容量	3.0 ℓ
	燃料消費時間	約 3.0 Hr
	始動方式	リコイルスタータ
コ ン プ レ ッ サ	常用回転速度	1,500 min ⁻¹
	制御圧力	0.78 MPa
	吐出空気量	230 ℓ/min
	制御方式	パージ弁方式
	安全装置	安全弁
	空気タンク容量	4.0 ℓ
	空気接続口径	1/4 B×1ケ
騒音値 (正面7m)		70 dB (A)
概略寸法 (幅×奥行×高さ mm)		710 × 440 × 500
質量		45 kg

※本仕様は予告無く変更する場合があります。

長期間使用されない場合

1. 錆を防止するため、金属部分にオイルを塗布してください。
2. 燃料タンク内のガソリンを使い切ってください。
3. ほこりや湿気が無い場所で保管してください。
4. エンジン用取扱説明書も参照し、エンジンに関する項目を行ってください。

サービスと保証

● 保証について

コンプレッサの無償サービス期間は、本取扱説明書に従った正常な使用状態で、本機を出荷した時点から12ヶ月または500時間です。

ただし期間中でも次のような場合には保証の対象外であり、有償修理扱いとさせていただきます。

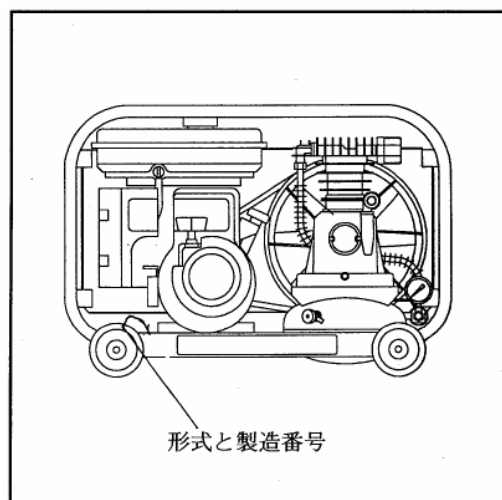
- ①需要家側の取り扱い上の過失。
- ②取扱説明書や製品に貼られた注意銘板に記載された、注意事項および日常点検・定期点検・整備を怠った場合。
- ③本機を無断で改造されたり、故意に起こした事故・故障の場合。
- ④消耗品・付属品などの交換を怠ったことに起因する故障。
- ⑤純正部品以外のものを使用して故障した場合。
- ⑥本保証は、日本国内で使用される場合に限り適用されます。
- ⑦火災、地震及び水害などの天災地変に起因する故障または不具合の場合。
- ⑧本製品の故障または不具合に伴う生産保証・営業保証などの二次保証に対する保証は致しません。

● アフターサービスについて

機械の調子の悪いときに点検・処置してもなお不具合があるとき、またご不審な点およびサービスに関しては、当社指定サービス店・特約店・販売店または当社営業所に、お問い合わせください。

【連絡していただきたい内容】

- ・ 形式
- ・ 製造番号
- ・ 故障内容（出来るだけ詳しく）



压力换算表

kgf／c m ²	MPa
0.2	0.02
2	0.2
3	0.29
4	0.39
5	0.49
5.5	0.54
6	0.59
7	0.69
7.7	0.76
8	0.78
8.5	0.83
9	0.88
9.3	0.91
10	0.98
11	1.08
12	1.18
14	1.37
15	1.47
17	1.67
20	1.96
22	2.16
25	2.45
27.5	2.70
30	2.94
45	4.41
48	4.70
50	4.90

お客様メモ

下記にご記入し、ご活用ください

形式	
製造番号	
ご購入年月日	年 月 日
ご使用開始年月日	年 月 日
ご購入先	TEL

営業品目

- | | | |
|-------------|--------------------|-------------|
| ★小型往復空気圧縮機 | ★パッケージコンプレッサ | ★エンジンコンプレッサ |
| ★スクリュコンプレッサ | ★オイルフリースクロールコンプレッサ | |
| ★スプレーガン | ★空気清浄化機器 | ★自動塗装装置 |
| ★塗装排気装置 | ★乾燥炉 | ★空気タンク |
| ★ブースタコンプレッサ | | |

事業所一覧

- | | | |
|--------|-----------|--|
| ・本社 | 〒532-0027 | 大阪市淀川区田川2丁目3番14号
TEL. 06 (6309) 1221 FAX. 06 (6308) 7047 |
| ・大阪支店 | 〒532-0027 | 大阪市淀川区田川2丁目3番14号
TEL. 06 (6309) 8151 FAX. 06 (6309) 8157 |
| ・東京支店 | 〒135-0042 | 東京都江東区木場2丁目5番7号 KHビル内5階
TEL. 03 (3642) 0701 FAX. 03 (3642) 3200 |
| ・名古屋支店 | 〒468-0045 | 名古屋市天白区野並2丁目345
TEL. 052 (896) 1921 FAX. 052 (896) 6831 |
| ・岡山営業所 | 〒703-8214 | 岡山市東区鉄160
TEL. 086 (279) 2853 FAX. 086 (279) 6460 |
| ・広島支店 | 〒733-0002 | 広島市安佐南区山本1丁目9番6号
TEL. 082 (832) 2258 FAX. 082 (832) 2289 |
| ・福岡支店 | 〒816-0921 | 福岡県大野城市仲畑1丁目9番3号
TEL. 092 (587) 1247 FAX. 092 (502) 6129 |
| ・金沢出張所 | 〒920-0062 | 金沢市割出町646 百山ビル内
TEL. 076 (238) 6201 FAX. 076 (238) 9662 |

ホームページアドレス <http://www.meijiair.co.jp/>

2012/9/21 改訂